

卷末資料

- 1 成果目標一覧
- 2 江南市まちづくり会議の開催経緯
- 3 江南市まちづくり会議設置要綱
- 4 江南市まちづくり会議の構成（委員名簿）
- 5 まちづくり評価シートの見方
- 6 達成率及び達成状況の算出方法

1 成果目標一覽

※平成22年度の実績値が本書発行時に未確定の指標については、その時点で把握できている最新の値を参考値として表示(カッコ内は測定年度)

I 生活環境、産業分野

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ	
					H22	H25	H29		
1 防災・地域防犯・交通安全	全体	犯罪や災害への不安が少ないと感じる市民の割合	%	45.1 (H19)	50.0	65.0	70.0	P-19	
					62.4	***	***		
	個別①	非常持ち出し品や食糧などを準備している市民の割合	%	14.4 (H18)	30.0	45.0	50.0		P-20
					41.4	***	***		
	個別①	防災用資機材助成の申請率	%	83.8 (H18)	90.0	95.0	100.0	P-20	
					77.9	***	***		
	個別①	危機管理体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合	%	25.4 (H19)	30.0	40.0	50.0	P-21	
					36.7	***	***		
	個別②	犯罪発生件数	件	1,850 (H18)	1,600	1,410	1,160	P-21	
					1,621	***	***		
	個別②	地域安全パトロール実施率	%	59.2 (H18)	80.0	94.1	100.0	P-22	
					91.1	***	***		
個別③	交通事故発生件数(人身事故)	件	698 (H18)	640	580	500	P-22		
				670	***	***			
2 消防・救急	全体	火事や事故などの災害発生時には、迅速に消火・救急・救助活動が行われ、安心して暮らしていると感じる市民の割合	%	42.1 (H18)	45.0	69.5	73.5	P-23	
					66.5	***	***		
	個別①	消防団員(水防団員)の充足率	%	100.0 (H18)	100.0	100.0	100.0		P-24
					100.0	***	***		
	個別①	消防水利の充足率	%	82.2 (H18)	84.1	85.5	87.4	P-24	
					83.1	***	***		
	個別①	救急救命士有資格者数	人	13 (H18)	16	21	22	P-24	
					18	***	***		
	個別②	防火管理者の選任率	%	66.4 (H18)	73.1	85.1	86.9	P-25	
					84.7	***	***		
	個別②	危険物施設の立入検査改善施設指示率	%	24.9 (H18)	20.0	15.0	0.0	P-25	
					14.3	***	***		
	個別②	住宅用火災警報器の設置率	%	20.9 (H19)	50.0	60.0	70.0	P-26	
					59.6	***	***		
	個別③	応急手当講習の受講者数	人	4,817 (H18)	5,300	5,600	6,100	P-26	
					5,577	***	***		
		個別③	薬剤投与救急救命士運用者数	人	1 (H18)	11	16		19
						12	***		***
個別③	心拍再開率	%	13.0 (H18)	17.0	27.0	30.0	P-27		
				24.6	***	***			
個別③	火災現場到着所要時間	分	7.9 (H18)	7.7	7.5	7.3	P-27		
				7.6	***	***			

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
3 市民生活	全体	迅速かつ適切に行政サービスを受けていると感じる市民の割合	%	26.3 (H18)	40.0	60.0	80.0	P-28
					46.5	***	***	
	個別①	消費生活講座の受講者数	人	166 (H18)	200	230	240	P-29
					198	***	***	
		相談を受けて、悩みごとが解消した割合(消費者相談)	%	75.0 (H19)	80.0	85.0	90.0	P-30
					70.0 (H21)	***	***	
		相談を受けて、悩みごとが解消した割合(弁護士などの専門家による相談)	%	66.7 (H19)	70.0	75.0	80.0	P-31
					63.2 (H21)	***	***	
	消費者生活相談の件数	%	67 (H19)	75	***	***	P-32	
				75	***	***		
	個別②	弁護士など専門家による相談の件数	件	576 (H19)	600	***	***	P-33
					587	***	***	
	個別③	戸籍訂正の件数	件	87 (H18)	80	60	50	P-34
					63	***	***	
	個別④	正確で早くて便利な窓口サービスを受けていると感じる市民の割合	%	94.5 (H19)	95.0	96.0	97.0	P-35
					91.1	***	***	
個別⑤	誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしていると感じる市民の割合	%	19.5 (H18)	25.0	30.0	35.0	P-36	
				24.6	***	***		
個別⑥	いこまいCAR定期便の利用率	人	0.73 (H20)	1.00	1.00	***	P-37	
				0.69	***	***		
個別⑦	いこまいCAR予約便の利用便数	便	1,120 (H20)	1,850	3,750	***	P-38	
				3,350	***	***		
4 産業振興・雇 就労	全体	生活産業が活性化し、住みよいまちであると感じる市民の割合	%	47.4 (H19)	48.0	49.0	50.0	P-39
					45.8	***	***	
	個別①	市内に雇用の場があり、活力あふれるまちであると感じる市民の割合	%	16.6 (H19)	20.0	24.0	30.0	P-40
					15.4	***	***	
	個別②	魅力ある商店街が形成されており、便利に買い物できると感じる市民の割合	%	21.8 (H18)	23.0	25.0	28.0	P-41
					23.8	***	***	
		商品販売額	億円	1,802 (H16)	1,802	1,802	1,802	P-42
					1,452 (H19)	***	***	
	製造品出荷額	億円	1,602 (H17)	1,602	1,602	1,602	P-43	
				1,180 (H21)	***	***		
	個別③	売上DI値	%	△19.4 (H18)	△16.0	△12.0	△8.0	P-44
					△49.1	***	***	
	個別④	コミュニティビジネスを展開している事業所数	所	不明 (H19)	▲	▲	▲	P-45
					***	***	***	
	個別⑤	起業家からの相談件数	件	0 (H18)	10	20	30	P-46
					2	***	***	
	個別⑥	職業紹介による就職者数	人	258 (H18)	350	890	900	P-47
					870	***	***	
	個別⑦	地域に雇用の場が確保され、十分な状態であると感じる市民の割合	%	7.2 (H18)	10.0	15.0	20.0	P-48
					8.3	***	***	
個別⑧	すいとびあ江南利用者数	人	146,263 (H18)	160,000	174,000	188,000	P-49	
				144,117	***	***		
個別⑨	畑地かんがい用水などの修理事件数	件	255 (H18)	240	240	240	P-50	
				138	***	***		
	認定農業者数	人	45 (H18)	50	53	57	P-51	
				42	***	***		
個別⑩	耕作放棄地の面積	ha	208 (H17)	190	170	150	P-52	
				217	***	***		
個別⑪	JA出荷額	千円	312,000 (H18)	312,000	312,000	312,000	P-53	
				263,000	***	***		

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
4 産業振興・雇 就労	個別⑤	多くの観光客で賑わい、観光の振興が十分な状態であると感じる市民の割合	%	27.3 (H18)	28.0	33.0	34.0	P-40
					32.3	***	***	
		観光客数	人	931,000 (H18)	937,000	1,340,000	1,347,000	P-41
					1,331,861	***	***	
イベントボランティア参加者数	人	440 (H18)	480	500	550			
			330	***	***			
5 環境保全	全体	日ごろから省エネや省資源など環境に配慮して生活している市民の割合	%	49.3 (H18)	51.7	80.0	82.0	P-43
					77.8	***	***	
		水質汚濁・騒音・悪臭など公害のない快適な環境で生活していると感じる市民の割合	%	51.5 (H18)	52.6	63.0	65.0	
					60.6	***	***	
	個別①	環境保全活動を行っている市民の割合	%	64.1 (H19)	66.0	68.0	70.0	P-44
					54.4	***	***	
		市民1人当たりの二酸化炭素排出量(炭素換算)	t.c/ 人・年	1.60 (H17)	1.32	1.32	1.32	
					1.49 (H21)	***	***	
	合併処理浄化槽設置数	基	4,200 (H18)	5,600	6,700	8,100		
				5,590	***	***		
	個別②	公害苦情件数	件	310 (H18)	263	244	218	P-45
					489	***	***	
河川水質の環境基準達成項目数(PH(水素イオン濃度)BOD(生物学的酸素要求量)SS(浮遊物質)DO(溶存酸素量))		項目	木曾川 全項目 日光川 3項目 (H18)	全項目	全項目	全項目	P-45 ~ P-46	
				全項目 3項目	***	***		
大気中の窒素酸化物の量	ppm	二酸化窒 素0.027 (H18)	→	→	→	P-46		
			0.027	***	***			
6 ごみ減量・処理	全体	ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	%	64.0 (H18)	66.0	78.0	80.0	P-48
					75.8	***	***	
	個別①	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量	g	419 (H18)	396	394	394	P-49
					402	***	***	
		1事業所1年当たりの事業系可燃ごみ排出量	t	9.4 (H18)	7.5	7.4	7.4	
					8.4	***	***	
	リサイクル率	%	33.6 (H18)	35.0	36.0	36.0		
				32.4	***	***		
	ボランティア分別指導員の数	人	136 (H18)	246	336	456		
				215	***	***		
個別②	特定家庭用機器などの不法投棄台数	台	60 (H18)	56	33	30	P-50	
				18	***	***		
ごみ・し尿を速やかに収集、処理することで、衛生的に暮らしていると感じる市民の割合	%	82.2 (H19)	83.3	84.5	86.0			
			83.4	***	***			

II 健康、福祉分野

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
1 高齢者福祉	全体	高齢者が、生きがいをもち、自立して暮らしていると感じる市民の割合	%	21.2 (H18)	30.0	40.0	50.0	P-63
					38.1	***	***	
	個別①	高齢者人口に占める要介護者の割合	%	13.0 (H18)	15.0	16.3	17.6	
					12.6	***	***	
	個別②	介護保険サービスを利用している割合	%	77.2 (H18)	80.0	82.0	85.0	P-64
					80.3	***	***	
	個別③	高齢者の在宅生活のための福祉サービスが充実していると感じる市民の割合	%	28.5 (H19)	30.0	40.0	50.0	P-65
					34.5	***	***	
	個別③	シルバー人材センターの登録者数	人	491 (H18)	631	721	811	
					372	***	***	
個別③	老人クラブの会員数	人	6,866 (H19)	8,302	8,651	9,000		
				5,938	***	***		
2 子育て	全体	延長保育などの保育サービスを受け、安心して子育てしていると感じる市民の割合	%	18.8 (H18)	25.0	40.0	50.0	P-67
					38.0	***	***	
	個別①	学童保育や子育て相談・育児教室などの子育て支援を受け、楽しく子育てしていると感じる市民の割合	%	17.0 (H18)	25.0	40.0	50.0	
					36.4	***	***	
	個別①	保育園入園待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0	P-68
					0	***	***	
					100	150	200	
	個別①	ファミリー・サポート・センター援助員数	人	85 (H18)	108	***	***	
					108	***	***	
	個別①	学童保育受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0	
					0	***	***	
	個別②	子育て支援センター(子育てサロン)の利用者数	人	7,632 (H18)	8,700	10,500	11,000	P-69
					11,927	***	***	
	個別②	児童虐待発生件数	件	6 (H18)	27	***	***	
					27	***	***	
	個別③	児童館活動への延べ参加利用者数	人	132,393 (H18)	140,000	140,000	140,000	
					112,944	***	***	
	個別④	子どもフェスティバル来場者数	人	20,000 (H18)	30,000	30,000	30,000	P-70
					23,000	***	***	
	個別④	ひとり親家庭の自立人数	人	83 (H18)	90	90	90	
					89	***	***	
	個別④	母子家庭が自立するための就労への教育支援件数	件	6 (H18)	20	30	40	
					1	***	***	
個別⑤	市の母子通園施設への受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0	P-71	
				0	***	***		
個別⑤	保育園の障害児受入待機児童数	人	0 (H18)	0	0	0		
				0	***	***		

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
3 障害者福祉	全体	福祉サービスが整っており、障害のある人が、作業所への通所やホームヘルパー、デイサービスなどの利用により、地域でいきいきと生活していると感じる市民の割合	%	20.8 (H18)	31.3	39.3	50.0	P-73
					33.9	***	***	
	個別①	障害者の雇用率	%	1.46 (H18)	1.80	1.80	1.80	P-74
					1.56	***	***	
	個別①	公共施設のバリアフリー化率	%	60.1 (H18)	↗	↗	↗	P-74
					69.8	***	***	
	個別②	就労継続支援及び就労移行支援サービスの利用人数	人	不明 (H18)	73	97	121	P-75
					21	***	***	
	個別②	施設入所支援サービスの利用人数	人	94 (H18)	87	87	87	P-75
					92	***	***	
個別②	訪問系サービス(ホームヘルプ等)の利用人数	人	77 (H18)	89	94	100	P-75	
				67	***	***		
4 健康づくり	全体	健康づくりに取り組み、健康に暮らしていると感じる市民の割合	%	72.4 (H19)	75.0	77.5	80.0	P-76
					73.1	***	***	
	個別①	健康診査受診率	%	67.7 (H19)	70.0	72.5	75.0	P-77
					65.5	***	***	
	個別①	運動習慣のある市民の割合	%	男 16.4 女 14.0 (H14)	男 27.0 女 24.0	男 32.0 女 29.0	男 37.0 女 34.0	P-77
					***	***	***	
	個別②	健康フェスティバル参加者数	人	1,600 (H18)	2,000	3,500	3,500	P-78
					3,332	***	***	
	個別②	予防接種(三種混合)接種率	%	89.4 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-78
					100.0	***	***	
	個別②	予防接種(BCG)接種率	%	98.1 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-78
					99.6	***	***	
	個別②	狂犬病予防注射接種率	%	83.6 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-78
					84.4	***	***	
	個別③	妊婦健康診査の受診率	%	95.3 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-79
					95.4	***	***	
	個別③	乳幼児健康診査(4か月児健康診査)の受診率	%	98.5 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-79
					97.8	***	***	
	個別④	かかりつけ医をもっている市民の割合	%	56.2 (H19)	60.0	65.0	70.0	P-80
					56.8	***	***	
個別④	病院等の医療体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合	%	49.3 (H18)	53.0	73.0	75.0	P-80	
				71.7	***	***		
個別④	休日急病診療所の受診者数	人	2,138 (H20)	2,200	2,200	2,200	P-80	
				2,197	***	***		
個別④	救急搬送件数	件	4,000 (H20)	4,000	4,000	4,000	P-80	
				4,399	***	***		

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
5 保険年金	全体	保険年金制度により安心して暮らしていると感じる市民の割合	%	56.1 (H18)	60.0	65.0	65.0	P-82
					60.0	***	***	
	個別①	国民健康保険給付実施率	%	100.0 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-83
					100.0	***	***	
		特定健康診査実施率	%	-	50.0	65.0	65.0	
					46.2	***	***	
		福祉医療費助成実施率	%	100.0 (H18)	100.0	100.0	100.0	
					100.0	***	***	
	後期高齢者医療給付実施率	%	-	100.0	100.0	100.0		
				100.0	***	***		
国民健康保険税収納率(現年分)	%	91.7 (H18)	↗	↗	↗	P-84		
			90.1	***	***			
後期高齢者医療保険料納付率	%	98.9 (H20)	↗	↗	↗			
			99.1	***	***			
個別②	国民年金保険料納付率	%	69.4 (H18)	↗	↗	↗		
				62.9	***	***		
6 生活支援・福祉活動	全体	必要なときに地域で支え合う体制が整っていると感じる市民の割合	%	33.4 (H19)	38.4	43.4	50.0	P-86
					40.4	***	***	
	個別①	生活保護世帯の自立した割合	%	13.5 (H18)	→	→	→	P-87
					19.2	***	***	
	個別②	社会福祉関係の団体数、参加人数	団体人	19 760 (H18)	21	25	25	P-88
					790	800	800	
		市内の福祉関係のNPO団体数	団体	3 (H18)	5	6	8	
					6	***	***	
	個別③	民生委員の相談支援件数	件	2,103 (H18)	↗	↗	↗	
					2,193	***	***	
個別④	市の学習等供用施設の利用者数	人	121,286 (H18)	125,000	135,000	135,000		
				128,762	***	***		

Ⅲ 都市生活基盤分野

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
1 市街地整備	全体	秩序ある、美しいまちなみが形成されていると感じる市民の割合	%	21.3 (H18)	26.0	37.0	40.0	P-99
					36.7	***	***	
	個別①	都市計画道路の整備率	%	64.5 (H18)	65.1	65.7	71.7	P-100
					65.8	***	***	
	個別②	駅前や市街地が整備され、人々が集い賑わっていると感じる市民の割合	%	8.8 (H18)	13.0	16.0	20.0	P-101
					15.0	***	***	
		江南駅・布袋駅の1日乗降客数	人	33,800 (H17)	33,800	34,200	34,600	
					32,566	***	***	
	江南駅前広場を通過する車両の台数	台	8,800 (H17)	6,000	5,000	4,000		
				6,544 (H21)	***	***		
個別③	土地区画整理事業の移転件数	件	126 (H19)	183	183	-		
				179	***	***		

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
2 道路	全体	道路が整備され人や車が安全・快適に通行していると感じる市民の割合	%	35.5 (H18)	40.0	45.0	50.0	P-103
					40.4	***	***	
	個別①	市道のアダプト制度の登録者数	人	175 (H18)	583	1,166	1,750	P-104
					329	***	***	
	個別②	主要市道の歩道整備率	%	65.1 (H18)	69.0	72.0	75.0	P-105
					66.7	***	***	
個別③	舗装整備率	%	89.1 (H18)	91.0	93.0	95.0	P-105	
				91.7	***	***		
3 公園緑地	全体	ゆとりとうるおいのある生活を送っていると感じる市民の割合	%	27.9 (H18)	42.1	49.2	56.2	P-106
					46.1	***	***	
	個別①	市民1人当たりの都市公園面積	㎡	2.52 (H18)	3.20	5.00	7.00	P-107
					3.65	***	***	
	個別②	花いっぱい運動実施箇所数	箇所	25 (H18)	27	33	34	P-108
					32	***	***	
個別③	地域で管理されている公園緑地などの数	箇所	28 (H18)	30	34	35	P-108	
				33	***	***		
4 下水道	全体	下水道普及率	%	18.5 (H18)	20.3	23.1	27.2	P-109
					21.6	***	***	
	個別①	下水道使用料の収納率(現年度)	%	98.9 (H18)	↗	↗	↗	P-110
					99.0	***	***	
	個別②	受益者負担金の収納率(現年度)	%	98.8 (H18)	↗	↗	↗	P-111
					97.8	***	***	
個別③	認可区域内の整備率	%	66.3 (H18)	79.0	86.2	95.7	P-112	
				80.2	***	***		
個別④	供用開始区域内の接続率	%	67.3 (H18)	83.0	89.0	93.0	P-113	
				80.4	***	***		
5 治水	全体	河川が整備され、安心して暮らしていると感じる市民の割合	%	46.2 (H18)	53.0	64.0	66.7	P-114
					61.9	***	***	
	個別①	準用河川般若川改修率	%	86.0 (H18)	92.0	100.0	100.0	P-115
					92.0 (H20)	***	***	
	個別②	雨水浸透柵設置率	%	12.2 (H18)	21.0	26.0	33.0	P-116
					7.0	***	***	
個別③	雨水浸透施設設置補助申請件数	件	45 (H21)	70	200	***	P-117	
				52	***	***		
6 住環境	全体	住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されていると感じる市民の割合	%	47.9 (H18)	50.0	63.0	65.0	P-118
					61.3	***	***	
	個別①	開発許可や建築許可に対する指導件数	件	265 (H18)	260	260	260	P-119
					259	***	***	
	個別②	民間での建築確認割合	%	84.4 (H18)	90.0	93.0	95.0	P-120
					94.9	***	***	
個別③	耐震診断の診断実施済棟数	棟	798 (H18)	2,500	3,000	4,000	P-121	
				2,018	***	***		
個別④	適切に整備・維持管理がなされている市営住宅の住宅戸数	戸	153 (H18)	153	153	153	P-122	
				153	***	***		

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
7 上水道	全体	安全な水が安定して供給されていると感じる市民の割合	%	78.8 (H18)	80.0	87.0	90.0	P-118
					86.4	***	***	
	個別①	水道料金の収納率(現年度)	%	98.4 (H18)	99.1	***	***	P-119
					106.2	106.2	106.2	
		総収支比率	%	109.7 (H18)	116.0	***	***	
					89.2	89.2	91.8	
	水道普及率	%	88.8 (H18)	89.5	***	***		
				77.8	81.9	86.9		
	個別②	配水管改良整備率	%	72.1 (H18)	77.7	***	***	P-120
					98.0	98.0	98.0	
		地下水の許可揚水量活用率	%	93.8 (H18)	91.5	***	***	
					92.5	93.0	94.0	
有収率		%	91.4 (H18)	94.1	***	***		

IV 教育分野

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
1 学校教育	全体	学校・家庭・地域の協力により、子ども一人ひとりに学力、体力、社会性、人間性が身につけていると感じる市民の割合	%	18.3 (H18)	20.1	39.4	41.3	P-129
					37.6	***	***	
	個別①	学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合	%	85.0 (H18)	90.0	95.0	100.0	P-130
					81.5	***	***	
	個別②	特別支援学級等支援職員配置人数	人	8 (H19)	12	15	20	P-131 ~ P-132
					14	***	***	
		地域の人のあいさつする児童・生徒の割合	%	80.2 (H18)	87.0	94.0	100.0	
					79.2	***	***	
	職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数	事業所	273 (H18)	300	330	360		
				309	***	***		
	地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合	%	69.5 (H18)	79.0	89.0	100.0	P-132	
				82.4	***	***		
	個別③	学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合	%	小学校 98.3 中学校 95.7 (H18)	98.0	99.0	99.5	P-132
					小学校 89.1 中学校 77.6	***	***	
		朝食を食べない日がある児童・生徒の割合	%	小学校 7.3 中学校 13.8 (H18)	小学校 0.0 中学校 3.0	小学校 0.0 中学校 2.0	小学校 0.0 中学校 1.0	
					小学校 9.0 中学校 15.2	***	***	
		学校給食における地場産物の割合	%	20.0 (H18)	35.0	35.0	35.0	
					28.5	***	***	
個別④	学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると思う市民の割合	%	28.3 (H18)	31.1	49.7	52.5	P-133	
				46.8	***	***		
	学校施設の耐震化率	%	61.8 (H18)	72.7	100.0	100.0		
				96.4	***	***		

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
2 教育環境	全体	青少年が健全に育成されていると感じる市民の割合	%	30.1 (H19)	31.6	40.2	42.2	P-135
					38.7	***	***	
	個別①	子どもから大人までの教育環境が整っていると感じる市民の割合	%	35.0 (H19)	36.5	38.0	40.0	
					35.9	***	***	
	個別②	不登校の児童・生徒数の割合	%	小学校 0.5 中学校 4.5 (H18)	小学校 0.3 中学校 2.7	小学校 0.2 中学校 2.0	小学校 0.1 中学校 1.5	P-136
					小学校 0.5 中学校 3.8	***	***	
	家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全育成のために取り組んでいると感じる市民の割合	%	51.5 (H19)	53.0	54.5	56.5		
				50.6	***	***		
3 生涯学習	全体	生涯学習活動に参加している市民の割合	%	19.9 (H19)	21.4	22.9	24.9	P-138
					16.6	***	***	
	個別①	生涯学習講師人材バンク登録者数	人	126 (H18)	150	165	185	
					130	***	***	
	個別①	愛知江南短期大学と連携した講座の受講者数	人	2,011 (H18)	2,100	2,190	2,310	P-139
					1,561	***	***	
	個別①	1人当たりの図書等の貸出点数	冊	3.3 (H18)	4.2	5.1	6.4	
					3.9	***	***	
	個別②	屋内のスポーツ施設の稼働率	%	84.1 (H18)	85.0	85.0	85.0	P-140
					90.6	***	***	
	個別②	屋外のスポーツ施設の稼働率	%	29.7 (H18)	33.0	36.3	39.6	
					36.6	***	***	
	個別②	コミュニティ・スポーツ祭の参加者数	人	5,289 (H18)	5,800	7,000	7,000	
					6,363	***	***	
	個別③	審議会などにおける女性委員の登用率	%	18.4 (H18)	25.0	30.0	35.0	P-141
					24.2	***	***	
個別③	男女共同参画講演会やセミナーなどへの参加割合	%	60.5 (H17)	70.0	70.0	70.0		
				88.3	***	***		
4 文化・交流	全体	文化活動や交流活動により、心豊かな生活を送っていると感じる市民の割合	%	21.5 (H19)	24.5	27.5	31.5	P-143
					20.8	***	***	
	個別①	文化芸術活動を行っている市民の割合	%	1.3 (H18)	1.4	1.5	1.7	
					1.1	***	***	
	個別①	市民文化会館の稼働率	%	47.8 (H18)	50.8	53.8	57.8	P-144 ~ P-145
					46.8	***	***	
	個別②	指定文化財の数【国・県・市】 登録有形文化財の数【登録】	件	国 5 県 9 市 92 登録 2 (H18)	国 5 県 9 市 92 登録 2	国 5 県 9 市 92 登録 3	国 5 県 9 市 92 登録 3	
					国 5 県 9 市 92 登録 3	***	***	
		文化財普及事業への参加者数	人	5,647 (H18)	5,800	5,950	6,150	P-145
					10,694	***	***	

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
4 文化・交流	個別③	江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する外国人の数	人	220 (H18)	280	360	500	P-146
					370	***	***	
		江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する日本人の数	人	1,800 (H18)	2,000	5,600	5,700	
					6,870	***	***	
		世界平和を願うパネル展の来場者数	人	1,198 (H18)	1,300	1,400	1,500	
					903	***	***	

V 経営、企画分野

柱	目標番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載ページ
					H22	H25	H29	
1 地域経営	全体	ボランティア活動や地域活動への参加意思のある人の割合	%	46.6 (H18)	55.0	63.0	70.0	P-156
					38.2	***	***	
	個別①	ボランティア団体及びNPOの数	団体	105 (H18)	150	175	200	P-157
					139	***	***	
		アダプト制度の登録割合	%	0.67 (H18)	2.00	4.00	6.00	
					0.44	***	***	
		地縁団体の組織数	団体	33 (H18)	41	48	55	
					37	***	***	
	公募型協働支援補助事業採択団体数	団体	-	10	10	***		
				4	***	***		
	個別②	市ホームページのアクセス件数	件	309,105 (H18)	340,000	580,000	900,000	P-158
					585,824	***	***	
		広報を読んでいる市民の割合	%	86.3 (H19)	88.0	89.0	90.0	
					83.4	***	***	
	「市長への手紙」「市政へのアイデア・提案」の投書件数	件	268 (H18)	400	450	500		
317				***	***			
2 行政経営	全体	基本計画に掲げられた全体目標の平均達成率	%	-	100.0	100.0	100.0	P-161
					115.3	***	***	
	基本計画に掲げられた個別目標の平均達成率	%	-	100.0	100.0	100.0	100.0	
					100.5	***	***	
	個別①	事務事業が改善された割合	%	65.2 (H18)	100.0	100.0	100.0	P-162
					85.2	***	***	
		住民説明会の参加人数	人	1,456 (H17)	1,600	1,800	2,000	
					1,241	***	***	
	広域行政事業数	事業	8 (H18)	10	12	13		
				10	***	***		
	マネジメント・グループ制が適切に機能していると感じる組織の数	課	8 (H20)	23	19	***		
				12	***	***		
	個別②	経常収支比率(単年度)	%	86.0 (H18)	83.0	80.0	75.0	P-163
					82.2	***	***	
	個別②	実質公債費比率(前3年度平均)	%	10.1 (H18)	10.0	7.0	7.0	P-164
					5.9	***	***	
		財政力指数(単年度)	-	0.91 (H19)	0.92	0.95	1.00	
	0.82				***	***		
個別③	政策形成とマネジメント能力をもった職員を育てる研修などの職員1人当たり平均受講回数	回	0.9 (H18)	1.0	1.0	1.0	P-165	
				0.8	***	***		
	自己啓発をしている職員の割合	%	33.6 (H18)	40.0	50.0	60.0		
				46.4	***	***		
成果目標を意識して、仕事に取り組んだり、業務の改善を心がけている職員の割合	%	69.0 (H18)	80.0	90.0	100.0			
			72.7	***	***			

柱	目標 番号	指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			掲載 ページ
					H22	H25	H29	
3 課税・収納	全体	税が公平・適正に課税・収納されていると感じている市民の割合	%	37.0 (H19)	40.0	50.0	60.0	P-167
					37.4	***	***	
	個別①	返戻納付書の件数	件	10 (H19)	4	2	0	P-168
					11	***	***	
	個別②	収納率(市税現年度課税分)	%	98.4 (H18)	↗	↗	↗	P-169
					98.0	***	***	
個別②	口座振替加入率	%	35.2 (H18)	36.0	38.0	40.0	P-169	
				35.7	***	***		
4 行政事務管理	全体	市役所の事務が、効率的かつ適切に行われていると感じる市民の割合	%	53.5 (H19)	60.0	65.0	70.0	P-170
					54.2	***	***	
	個別①	情報公開制度に基づく不服申立て件数	件	0 (H18)	0	0	0	P-171
					0	***	***	
	個別①	個人情報の漏洩件数	件	0 (H18)	0	0	0	P-171
					0	***	***	
	個別①	電算化した業務数	件	54 (H18)	↗	↗	↗	P-171
					61	***	***	
	個別②	普通財産に占める未利用地の割合	%	9.2 (H18)	8.3	7.9	7.9	P-172
					11.0	***	***	
	個別②	歳計現金の有利子運用の割合	%	32.0 (H18)	↗	↗	↗	P-172
					70.0	***	***	
個別③	市長・市議会議員選挙投票率	%	市長 60.2 市議 60.2 (H19)	-	(H23) 市長 65.0 市議 65.0	(H27) 市長 65.0 市議 65.0	P-172	
				-	***	***		
個別③	決算審査における意見等指摘件数	件	6 (H18)	0	0	0	P-173	
				10	***	***		
5 議会運営	全体	議会活動が市民にわかりやすく説明されていると感じる市民の割合	%	18.6 (H19)	↗	↗	↗	P-175
					28.0	***	***	

2 江南市まちづくり会議の開催経緯

年度	月 日	項 目
平成20年度	7月16日	(分野別会議) 江南市まちづくり会議の役割や江南市戦略計画について説明し、江南市まちづくり会議の分野別会議を行いました。
		【全体会議】 江南市まちづくり会議の役割や江南市戦略計画について説明し、江南市まちづくり会議の全体会議を行いました。
平成21年度	10月23日 ～ 11月12日	(分野別会議) 平成20年度施策評価結果について説明し、意見交換を行いました。 ○ 生活環境、産業分野(10/23,10/29,11/2) ○ 健康、福祉分野(10/23,10/29) ○ 都市生活基盤分野(10/23,11/4) ○ 教育分野(10/23,10/28,11/12) ○ 経営、企画分野(10/23,10/29)
	12月18日	【全体会議】 「平成20年度施策評価結果」について、分野別会議で意見交換した内容を説明し、分野を横断した課題について意見交換を行いました。
平成22年度	10月4日 ～ 10月12日	(分野別会議) まちづくり評価及び戦略計画見直しの内容について説明し、意見交換を行いました。 ○ 生活環境、産業分野(10/4,10/8,10/18) ○ 健康、福祉分野(10/4,10/13,10/21) ○ 都市生活基盤分野(10/4,10/13) ○ 教育分野(10/4,10/12) ○ 経営、企画分野(10/4,10/12)
	11月8日	【全体会議】 分野別会議で検討された「まちづくり評価及び戦略計画の見直し」の結果について説明し、意見交換を行いました。

年度	月 日	項 目
平成22年度	1月18日 ～ 2月1日	江南市まちづくり会議の各分野の分科会長は、各小学校区ごとに開催された住民説明会で各分野の成果と課題について報告をしました。
平成23年度	10月4日 ～ 10月21日	<p>（分野別会議）</p> <p>達成状況報告書の内容について説明し、意見交換を行い、報告書をまとめました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活環境、産業分野(10/4,10/12,10/18) ○ 健康、福祉分野(10/4,10/17) ○ 都市生活基盤分野(10/4,10/21) ○ 教育分野(10/4,10/13) ○ 経営、企画分野(10/4,10/19)
	11月4日	<p>【全体会議】</p> <p>分野別会議で検討された「達成状況報告書」の内容について説明し、意見交換を行い、報告書をまとめました。</p>



住民説明会の様子

3 江南市まちづくり会議設置要綱

(目的)

第1条 市民と市役所が協働で江南市戦略計画（以下「計画」という。）に基づくまちづくりの進捗状況を検証し、計画に掲げられた市民の役割を推進するための啓発を行い、計画の見直しを検討するため、江南市まちづくり会議（以下「会議」という。）を置く。

(組織)

第2条 会議は、全体会議及び分野別会議により構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 平成20年4月1日現在において満18歳以上の者で、市内に在住、在勤又は在学している者であって公募に応じた者
- (2) 各種団体の代表者
- (3) 学識経験者
- (4) 課長及びこれに相当する職の市職員

3 委員の任期は、委嘱の日から4年以内とする。

(全体会議)

第3条 全体会議の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 計画に基づくまちづくりの評価のとりまとめ
 - (2) 計画の達成状況報告書の作成
 - (3) 計画の市民の取り組みの意見交換
- 2 全体会議は次に掲げる者をもって組織し、定員を17人以内とする。
- (1) 次条に定める各分科会の会長、副会長及び市職員の代表者
 - (2) 学識経験者
- 3 全体会議に議長及び副議長各1人を置き、委員の互選により選出する。
- 4 議長は、全体会議を代表し、会務を総理する。
- 5 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるとき又は議長が欠けたときは、その職務を代理する。

(分野別会議)

第4条 分野別会議は次に掲げる分科会をもって構成し、各分科会の定員を15人以内とする。

- (1) 第1分科会（生活環境、産業分野）
- (2) 第2分科会（健康、福祉分野）

- (3) 第3分科会（都市生活基盤分野）
 - (4) 第4分科会（教育分野）
 - (5) 第5分科会（経営、企画分野）
- 2 分野別会議は、第2条第2項の会議の委員で組織する。
 - 3 分野別会議の所掌事務は、次のとおりとする。
 - (1) 各分野における計画の目標達成度の評価
 - (2) 各分野における計画の市民の取り組みの意見交換
 - 4 各分科会に会長及び副会長を各1人置き、委員の互選により選出する。
 - 5 会長は、分科会を総理し、会議の議長となる。
 - 6 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
 - (庶務)
- 第5条 会議の庶務は、経営企画部行政経営課において処理する。
- (雑則)
- 第6条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

4 江南市まちづくり会議の構成（委員名簿）

（平成23年10月4日現在）

I 生活環境、産業分野

区分	氏名
公	馬場 紀久世
公	古田 清一
公	◎ 宮川 秀男
公	望月 晴夫
団	○ 岩井 喜美子
団	川瀬 正子
団	細川 幸子
団	前田 哲郎
職	永井 嘉信
職	小塚 昌宏
職	大藪 勝寛
職	伊藤 幸実
職	伊藤 吉弘
職	大森 幹根

II 健康、福祉分野

区分	氏名
公	伊藤 倫子
公	○ 小椋 雅江
公	沓名 珠子
公	福田 正義
団	◎ 平松 宏幸
団	松尾 昌之
団	水野 純子
団	渡部 敬俊
職	安藤 利継
職	佐藤 和弥
職	前田 明廣
職	箕浦 規師
職	菱田 幹生

III 都市生活基盤分野

区分	氏名
公	鈴木 輝親
公	能祖 優
公	藤田 泰雄
公	和田 政明
団	市川 七生
団	◎ 加藤 幸治
団	佐橋 浩昭
団	○ 柴田 広美
職	吉野 賢司
職	丹羽 鈇貢
職	小池 郁夫
職	沢田 富美夫
職	大森 淳一
職	鵜飼 俊彦

IV 教育分野

区分	氏名
公	伊神 良祐
公	加藤 和夫
公	◎ 柴田 熙
公	高崎 悟
団	○ 滝 滋
団	津田 喜代治
団	中川 昭人
団	丸井 ささぐ
職	鈴木 慎也
職	伊神 眞一

V 経営、企画分野

区分	氏名
公	太田 靖子
公	尾関 順久
公	高津 美佐子
公	早瀬 裕子
団	飯島 和代
団	○ 大前 温子
団	◎ 奥村 忠
団	脇坂 康彦
職	大竹 誠
職	武田 篤司
職	山田 敏彦
職	尾関 安巳
職	小岩 賢三
職	野村 和典
職	脇田 和美
職	岩田 高志
職	川瀬 和己

学識経験者

区分	氏名
-	中田 實
-	武長 脩行

敬称略

◎は会長

○は副会長

公・・・公募市民

団・・・各種団体の代表者

職・・・市職員

5 まちづくり評価シートの見方

まちづくり評価シートは、江南市戦略計画基本計画に掲げられた指標の実績値を明らかにし、その達成状況について、市民の委員の皆さんと協働で検証を行い、その結果を踏まえ、「得られた成果」と「今後の課題」を洗い出し、「今後の取り組みの方向性」を明らかにするためのものです。

まちづくり評価シート

生活産業部【担う分野: I 生活環境、産業分野】

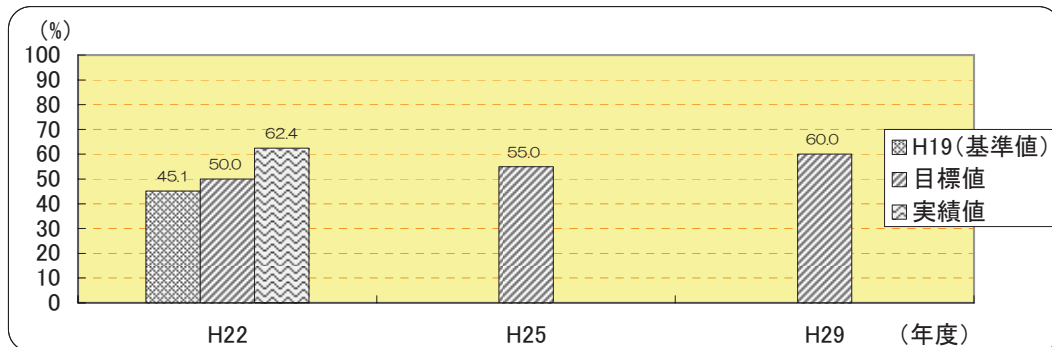
防災安全課(危機管理担当)【担う柱: 1 安心・安全な地域づくり】

◆まちづくり(成果目標)の達成状況

全体目標 犯罪や災害への不安が少なく、市民が安心・安全に暮らしている。

指標名	犯罪や災害への不安が少ないと感じる市民の割合			実績値の分析
	単位	H19 (基準値)	H22	
目標値	%	—	50.0	平成29年度の目標値60%をすでに達成しているが、これは校下別自主防災訓練の実施、防災資機材の助成、地域安全パトロール隊の活動、交通安全啓発等の継続によることも大きいと思われる。また市民調査時点では、社会的影響の大きい犯罪や大きな災害が発生していなかったこともその一因でこのような結果となった。
実績値	%	45.1	62.4	
達成率	%	—	124.8	
達成状況	—	—	☀	

■基本計画の「全体目標」に設定されている指標の実績値の分析結果になります。市民満足度調査により得られた実績値について目標値との比較分析をしたり、増減理由について、社会情勢や市民ニーズ等の変化や施策及び事務事業の貢献度を参考に分析しました。




全体目標に対するまちづくり評価

すでに平成29年度目標値に達成しているが、校下別自主防災訓練の実施、防災資機材の助成などは地域の防災力の向上につながると考えられます。また、犯罪や交通事故にあわないためには市民一人ひとりの意識・行動が大切であるが、地域安全パトロール活動や防犯・交通安全啓発などは、市民・地域の意識が高まることにつながると考えられるので、引き続き更なる支援をお願いしたい。

■基本計画の「全体目標」に設定されている指標の「実績値の分析」を基に、江南市まちづくり会議において市民の委員の皆さんと協働で評価の内容を精査してまとめました。

個別目標① 災害への備えが行われている

指標名 非常持ち出し品や食料などを準備している市民の割合						
	単位	H18 (基準値)	H20	H21	H22	主な事務事業
目標値	%	—	18.0	25.0	30.0	・自主防災組織運営事業 ・総合防災訓練事業
実績値	%	14.4	—	—	41.4	
達成率	%	—	—	—	138.0	
達成状況	—	—	—	—		

取り組みの状況

市民	総合防災訓練や自主防災訓練に継続的に取り組んだ。 5市町防災カレッジや各種研修会、講習会に参加し、災害は発生してからではなく、発生する前の予防、準備や心構えが大切であることを学んだ。
市役所	自主防災会主催による防災訓練、総合防災訓練の準備、会場設営、運営等を支援した。 自主防災会会長会議を開催した。 愛知県や周辺自治体で開催された講習会、研修に参加した。

■基本計画の「個別目標」に設定されている指標の目標達成のために具体的に、どのようなことに取り組んだのかを「市民」と「市役所」に分け記載しました。「市民」の取り組み状況については、江南市まちづくり会議において市民の委員の皆さんと取り組みの内容について意見交換をまとめてみました。

目標達成のための今後の展開方針

自主防災会の運営、地域の指導者の育成等を支援するとともに、自分の命は自分で守る、自分たちの地域は自分たちで守るといった自助、共助の精神と地域の自主性を育てていく必要がある。
同報系防災行政無線及び戸別受信機、あんしん・安全ネットメールを活用し、今まで以上に情報伝達に要する時間を短縮することにより、被害を最小限に抑える。

■「個別目標」の目標達成のために、今後どのように取り組んでいくべきかを今後の展開方針としてまとめてみました。

個別目標に対するまちづくり評価

東日本大震災での報道等を見聞きして、災害予測の難しさ、災害復旧の大変さがあらためて痛感することができた。
この地域でも過去の経緯からみて、近い将来必ず大きな地震が発生するのは確かなことから、予測可能な範囲で、できる対策(マンパワー、モノ、財源など)は立てていただきたい。

■「個別目標」の達成状況を、江南市まちづくり会議において、市民の委員の皆さんと意見交換を行い、「個別目標に対するまちづくり評価」としてまとめてみました。

柱全体のまちづくり評価

◆柱全体の得られた成果

総合防災訓練及び校下別自主防災訓練の実施、防災資機材の助成などを継続的に実施したことにより、市民の防災意識、地域の防災力をある程度高めることができた。
防災行政無線(移動系)を整備することにより、市役所、各施設、関係機関との災害、非常時の連絡体制を確保することができた。
地域安全パトロール隊の活動、交通安全啓発等を通して、社会的影響の大きい犯罪や交通事故の減少・防止に寄与することができた。

■柱に掲げられた「個別目標」を実現するため、平成20年度から平成22年度までの取り組みによって得られた成果をまとめました。

◆柱全体の今後の課題

今後も事業を継続していく上で、コミュニティの高齢化・弱体化により地域の防犯・防災機能が徐々に低下していくことが考えられるため、市役所がいかに地域の自主的活動を支援していくかが大きな課題となる。市役所としてもマンパワー、財源という点で、今後大幅な増強は困難であると考えられるため、解決していかなければならない課題に、優先順位をつけて取り組んでいく必要が求められる。

■柱に掲げられた「個別目標」を実現するため、平成20年度から平成22年度までの取り組み内容を踏まえ、柱の全体目標及び個別目標を実現するにあたっての課題を社会情勢や市民ニーズの変化、施策や事務事業の貢献度等を参考にまとめました。

◆柱全体の今後の取り組みの方向性

犯罪や災害から市民を守り、安心・安全な市民生活を確保するため、市民と市役所が協力して地域の防犯・防災力を強化する。
コミュニティの中でのまとめ役、市役所とのパイプ役を担い、かつ、継続して活動することができるリーダーを養成する。
防災行政無線システムやあんしん・安全ネットメールを活用し、市民にいち早く情報を伝達、共有することにより、災害・犯罪を最小限にとどめる。

■柱全体の今後の課題を解決するために今後どのような取り組みをすべきかを柱を構成する全個別目標の展開方針を踏まえまとめました。

6 達成率及び達成状況の算出方法

まちづくり評価シートの各指標の達成率及び達成状況の算出方法は次のとおりです。

1) 指標の達成率

次の区分により達成率を算出しました。

区 分		算出方法
①	目標値が上昇していく指標	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
②	目標値が減少していく指標	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$
③	目標値が上昇していく指標 【目標値の表示が↑】	$\frac{\text{実績値}}{\text{基準値}} \times 100 (\%)$
④	目標値が減少していく指標 【目標値の表示が↓】	$\frac{\text{基準値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$

(小数点第2位四捨五入)

2) 指標の達成状況

算出された達成率を次の基準で評価しました。

区 分	説 明	判定の基準
	90%以上達成した	達成率が90%以上
	70%以上達成した	達成率が70%以上 90%未満
	達成していない	達成率が70%未満